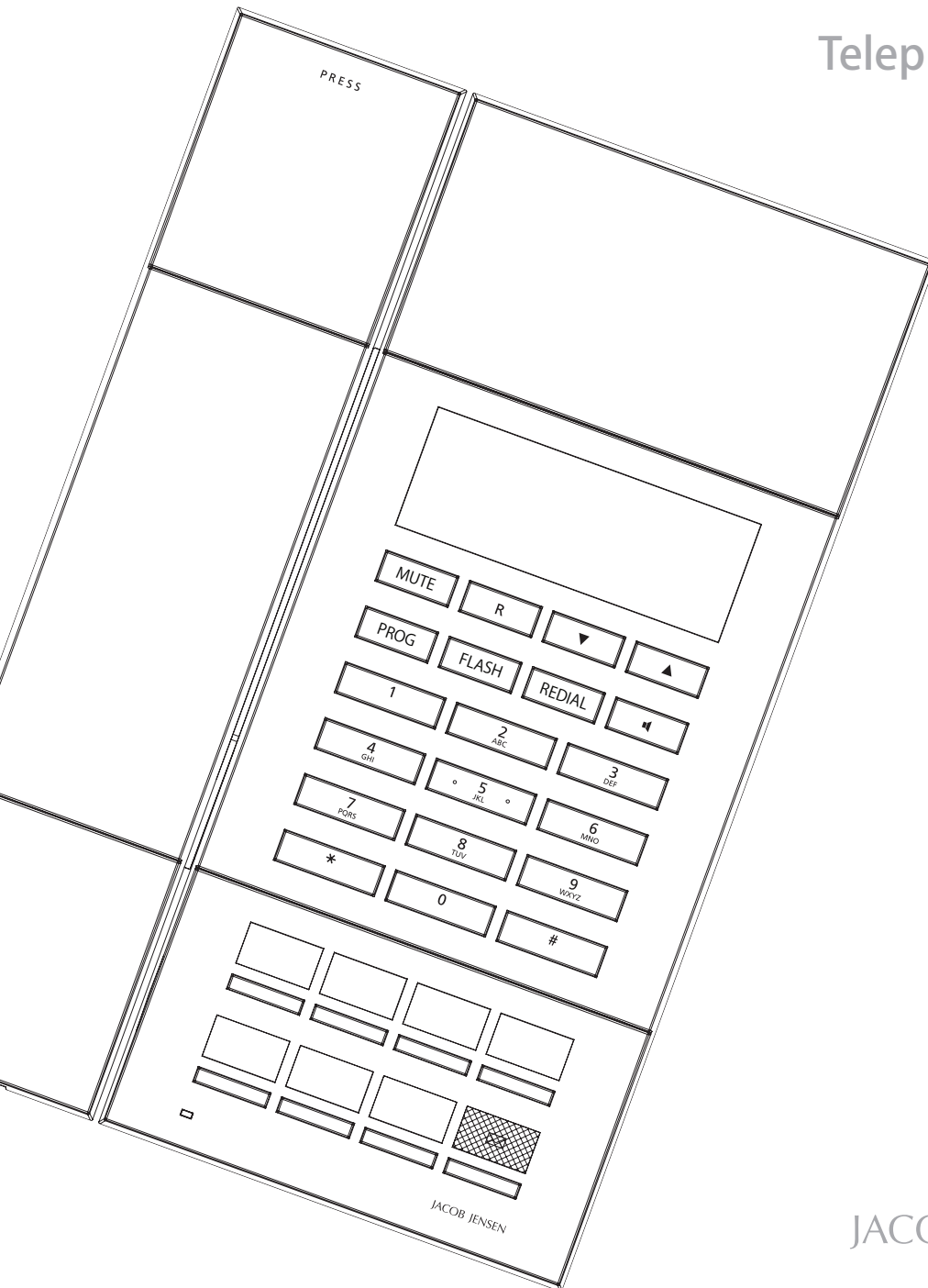


Telephone HT60

取扱説明書 (V3)

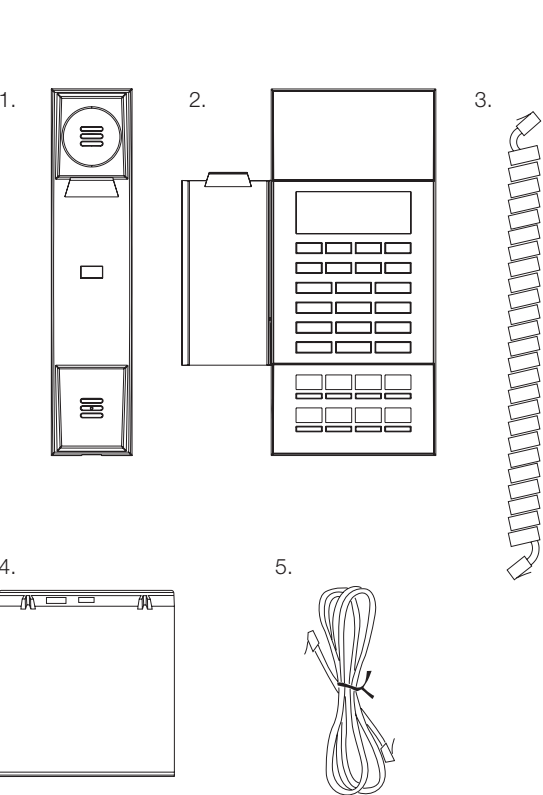


JACOB JENSEN™

Jacob Jensen HT60 (V3) 取扱説明書

Jacob Jensen HT60 (V3) テレフォンをお買い上げいただきありがとうございます。

本製品は、デンマークの Jacob Jensen のデザインによるものです。彼の生み出す製品は、独創性に富むシンプルでクラシカルなデザインにより、国際的な評価を得ています。Jacob Jensen は、これまでに世界各国で100 件にのぼる賞を受けており、ニューヨークの近代美術館のデザイン・スタディ・コレクションおよびデザイン・コレクションには、彼のデザインした製品19 点が収められています。



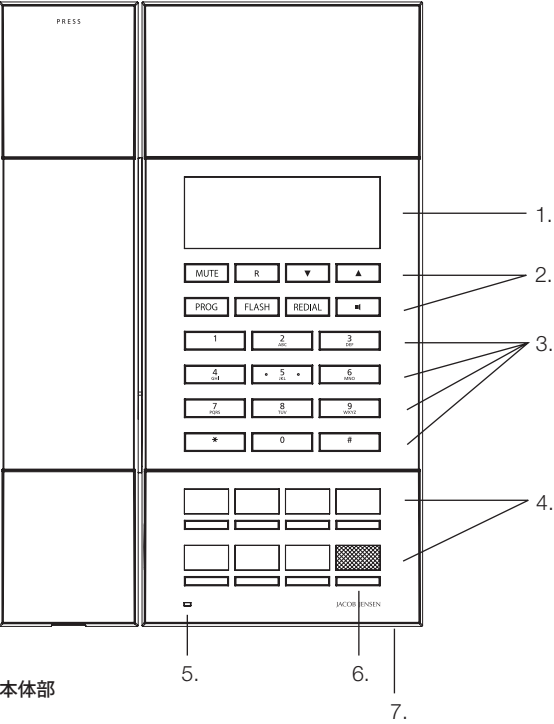
1 基本機能

- ・ 補聴器両立性保護機能付送受話器 – 補聴器の保護
- ・ データポート – モデム、FAX 接続可能
- ・ サービスボタン – 電話番号を記憶可能 回線を外して保持可能
- ・ ボリュームボタン – 送受話器の受話音量、スピーカー音量の変更
- ・ FLASH ボタン – 米国のFLASH機能相当・要交換機との接続確認
- ・ REDIAL ボタン – 最後に電話した番号へのリダイヤル可能・5分程度経過後自動消去
- ・ PROG ボタン – サービスボタンの登録
- ・ MUTE ボタン – 送受話器のマイク機能を切断し受話専用に変更
- ・ LED 表示 – 回線使用中 (青) 及び MUTE 使用中 (赤)
- ・ Rボタン – FLASH 機能を起動するための信号を送信・標準100ms
- ・ スピーカーボタン
- ・ メッセージウェイティング表示 (MWI)
- ・ ビジー音自動切断機能
- ・ プログラムサービスボタン
- ・ プリダイヤル機能 (最大32桁) – 送受話器を置いたまま電話番号を入力し、送受話器を上げて自動ダイヤル
- ・ ディスプレイに部屋番号を表示
- ・ 机上及び壁掛け兼用

内容物の確認

1. 送受話器
2. 本体
3. カールコード
4. テーブルスタンド
5. 回線コード
(壁取付用ネジは付属しません)

2 機能・表示説明

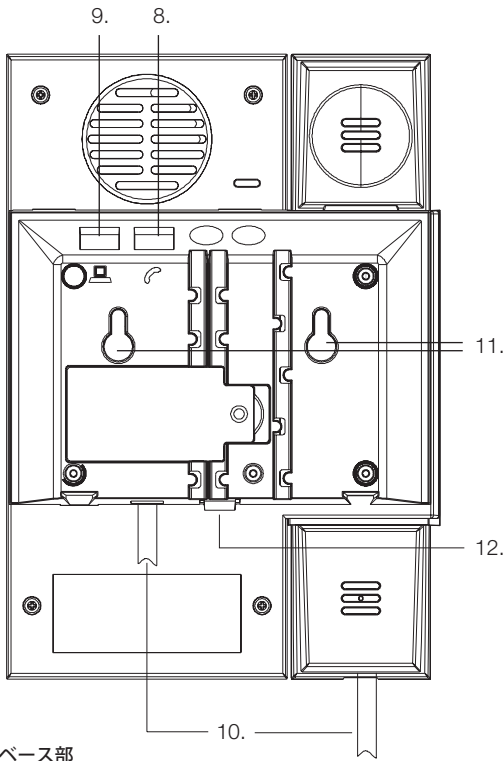


本体部

1. LCD 表示部
2. 8 個の機能キー
3. 12 個の数直キー
4. サービスボタン
5. 表示部 (LED) : 回線使用中 (青) 及び MUTE 使用中 (赤)
6. メッセージウエイティング表示 (MWI)
7. ハンズフリーマイク部

機能

- | | |
|--------|--|
| MUTE | - マイクスイッチ |
| R | - 構内交換機 (PABX) に FLASH 機能の起動をかけます。(標準は100msのポーズを入れます。) |
| ▼ ▲ | - 送受話器の音量及びスピーカーの音量を調節します。 |
| PROG | - サービスボタンを登録する時に使います。 |
| FLASH | - 米国の FLASH 規格に準拠しています。電話回線を短い時間切断します。(日本では通常使用しません。) |
| REDIAL | - 最後にかけた番号にワンタッチで再ダイヤルします。 |
| ◀ | - オンフックダイヤル (受話器を置いたままダイヤル) で使用します。 |
| * | - 特定のサービスで使います。 |
| # | - 特定のサービスで使います。 |

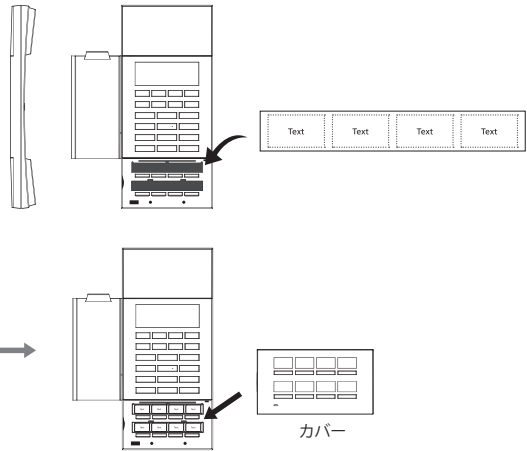


ベース部

8. 電話線ジャック
9. データポート (外付電話機端子相当)
10. 送受話器カールコード用ジャック
11. 壁掛け用設置穴
12. テーブルスタンド取付溝

サービス名称の表示

サービスボタン (ワンタッチ宛先) の表示が出来ます。
宛先シートをご用意いただき、カバーを外して入れてください。

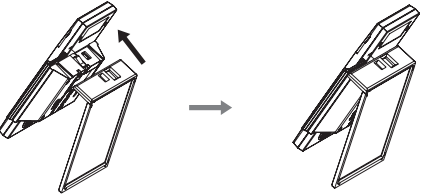


3 本機の取り付け

A. テーブルスタンド取り付け方法

付属のテーブルスタンドを次の方法で取り付けてください。

- テーブルスタンドの細長い突起部を、電話機ベース部下側にある溝にカチッと音がするまで差し込みます。
- 回線コードを電話コンセント (モジュラー式のジャック) につなぎます。



B. 壁掛けの設置方法

次の方法で本機を壁に取り付けてください。

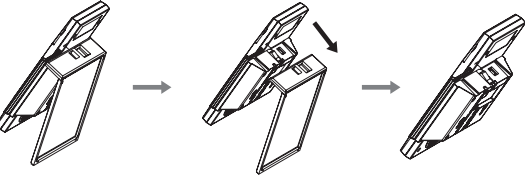
- 指定の寸法 (65mm 間隔) の2本のネジを使い電話本体を固定します。
- 回線コードを電話コンセント (モジュラー式のジャック) につなぎます。

※ネジは付属しておりません。

C. テーブルスタンド取り外し方法

テーブルスタンドを次の方法で取り外してください。

- 下図の四角穴の中にあるボタンをペンか指で押しながら、テーブルスタンドを引き抜きます。



4 使い方

電話の受け方

呼び出し音が鳴ったら送受話器を上げるかスピーカーボタンを押します。

電話のかけ方

送受話器を上げるかスピーカーボタンを押して電話番号をダイヤルします。

送受話器の受話音量・スピーカー音量の調整

▼ ▲ で音量を調節します。送受話器を上げた時に、送受話器の音量は最小になります。スピーカー音量は設定前と変更ありません。

送受話器モードとスピーカーモードの切り替え

- 送受話器モードからスピーカーモードへの変更
→ ◀ を押して送受話器を置台に戻します。
- スピーカーモードから送受話器モードへの変更
→ 送受話器を上げると変更されます。

最後に電話した電話番号に電話をする (リダイヤル)

最後にかけた電話番号にダイヤルするには [REDIAL] を押してください。
約5分経過すると電話番号は自動的に消去されます。

MUTE 機能

通話中に [MUTE] を押すと、送受話器・スピーカー共にマイク機能が切断されます。[MUTE] を一度押すと LED は赤色表示になります。再度 [MUTE] を押すと元通り赤色の LED は消え、音声は相手側に聞こえるようになります。

サービスボタンと MWI

- サービスボタンを登録するには、受話器を置台に置いたまま、以下のように操作します。
[PROG] + 電話番号 (サービス番号) + [PROG] + サービスボタン (ワンタッチボタン)
電話番号の間に [R] または [FLASH] を入れる事ができます。
- 登録した番号を自動的にダイヤル：送受話器を上げる、あるいは ▶ を押して、サービスボタンを押してください。
- 登録したサービスボタン、あるいはメッセージランプを消去するには以下のように操作します。
[PROG] + [PROG] + サービスボタン (または MWI)

部屋番号の表示設定

- 部屋番号を表示させるには受話器を上げて以下のように操作します。LCD 表示の左側に部屋番号が表示されます。
[PROG] + 部屋番号 + [PROG] + ▲ (または ▼)
- 部屋番号を消去するには以下のように操作します。
[PROG] + [PROG] + ▲ (または ▼)
- オフフックモードで以下の番号を押すと登録したサービスボタンの登録内容は全て消去されます。
[*] 13 [*] 0987654321 [#]

発信者番号

日本のナンバーディスプレイはサポートしていません。FSK / DTMF 情報は認識できますので、表示されることもあります。

日付時刻の設定

受話器を置いたまま以下の操作により日時が設定できます。
[*] 11 [*] MMDDHHmm [#]
MM：月 (01-12) の数値を入力してください。
DD：日付 (01-31) の数値を入力してください。
HH：時間 (00-23) の数値を入力してください。
mm：分 (00-59) の数値を入力してください。

ご注意：うるう年には対応しておりませんので、日付の再設定が必要となります。

メッセージウェイティング (MWI)

- 「High Voltage Neon / 90V」及び「Lucent low voltage system」に対応しています。
- 他のメッセージウェイティングシステムとの接続は確認が必要となります。
- メッセージを受信している場合メッセージランプが点滅します。送受話器を上げる、あるいは ▶ を押すとメッセージが再生できます。

話中音自動切断機能

通話中に送受話器が正常な位置に戻されない場合、しばらくすると自動的に電話回線が切断されます。

データポート

別の電話機やモデム、FAX などに接続できます。

5 困ったときに

故障かなと思ったときは以下を確認してください。

■ ダイヤル音がしない

- ・送受信器のカールコード、回線コードが正常に接続されている事を確認してください。
- ・電話回線ネットワークが正常かどうか確認してください。

■ 受信音がしない、受信音が継続音では無い

- ・電話回線を確認してください。
- ・複数の電話機を同じ回線から接続している場合は1台にしてください。

■ 通話中のノイズ

- ・電話回線を確認してください。
- ・カールコードの接続を確認してください。

6 使用上のご注意

- ・本機の直流抵抗は534Ω（最大）です。接続条件により使用できないことがあります。
- ・本機を埃っぽい場所や汚れのつきやすい場所で使用する事は避けてください。また、テレビや電子レンジなど電磁波の発生する近くには設置しないでください。直射日光のあたる場所、熱源の近くや湿度の高い場所での使用は故障の原因となる事がありますので避けてください。
- ・本製品を風呂場、手洗い場など水のそばで使用しないでください。
- ・雷雨の時は本機を使用しないでください。感電する危険があります。
- ・ガス漏れが発生している付近では本機を使用しないでください。
- ・お手入れは、中性洗剤を少量溶かした水に柔らかい布を浸し、固く絞った上で本機を拭いてください。強力な薬品、洗剤などは使用しないでください。

7 JATE 認証

JATE 認証：Jacob Jensen HT60 A15-0124005

8 回線ジャック

RJ11C USOC の回線ジャックをご使用ください。

9 保証

- ・本機の保証範囲は保証書に記載の範囲とします。
- ・本機の保証は購入後12ヶ月です。また、販売後5年経過以降は修理できない場合があります。5年以内でも仕様変更などにより同等品の交換とさせて頂く場合があります。
- ・本機の保証は Jacob Jensen 輸入総代理店株式会社ピーオーエスの保証書が添付された正規輸入品に限りです。
- ・本製品の技術的仕様、および説明書の内容は予告なく変更する場合があります。
- ・製造者並びに供給者は本製品の使用により生じたお客様のいかなる損害や支出、利益の損失、その他の損害のいずれに対しても一切の責任を負わないものとします。

10 仕様

ダイヤル方式	トーン（プッシュ）
本体サイズ	約138(W)×198(D)×45(H) mm（卓上設置時） 約138(W)×198(D)×85(H) mm（壁掛け設置時） （送受信機含む / コード類および電話台含まず）
質量	約490g（送受信機・コード類含む / 電話台含まず）
設置方式	卓上設置 / 壁面設置
電源	電話回線より給電
使用温度範囲	0～40℃

輸入元 / 輸入総代理店：株式会社ピーオーエス

〒359-1152 埼玉県所沢市北野1-4-3

TEL：04-2938-2277

FAX：04-2938-2770

E-mail：tel@posjapan.co.jp

www.posjapan.co.jp

<修理受付センター>

〒358-0055 埼玉県入間市新光191-1 奥井組入間トラストセンター1F

株式会社ピーオーエス 商品管理センター内 修理受付センター

TEL：04-2946-7601

FAX：04-2946-7606

（受付時間10：00～17：00土日祝を除く）

©2020 P.O.S. Co., Ltd.

Product by: Bell Xpress A/S · www.bellxpress.dk

www.jacobjensen.com



Generation to generation...